

2024年度 各授業学習目標・授業目標 科目名：2年探究D・サイエンス探究

高等部教育目標

イエス・キリストを通して、人と世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心と真摯な態度を備えた人格を培う

探究型カリキュラム教育/学習目標

SDGsの達成を目指し、Mastery for Serviceを体現する世界市民の一員として、国内外の社会に自ら関わり貢献できる力を育成する/身につける

探究型カリキュラムにおける5つの学びの方針 Five Principles for Learning

- | | | | | |
|---------------|--------------|----------------|------------------|-------------|
| 1. 自分事として | 2. 社会/実践を通して | 3. 知識を大事に | 4. コミュニケーションを通して | 5. 生徒・教員が共に |
| <オーナーシップ/一人称> | <PBL型/アクション> | <自ら得る知識/高める関心> | <自分/他者のやりとり> | <共に探究する関係性> |

上位学習目標

【知識・技能】

- 物理学のベースである力学についての基本法則について理解し、身の周りで起こる物理現象を法則に基づいて説明できる。
- サイエンスに関する論文・記事を読み、その内容を科学的に正しく説明できる

【思考力・判断力・表現力】

- 疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる
- 得られたデータを客観的・論理的に考察し、一連の研究をプレゼンテーションや論文でアウトプットできる
- サイエンスに関する論文・記事や、他者の発表に対して、科学的思考に基づいて質問ができたり、疑問を持ったりすることができます

【学びに向かう力・人間性】

- さまざまな自然現象に対して「おもしろい」と感じ、自発的にさらなる情報を探索して知識を身につけることができる
- 環境問題について関心をもち、科学的思考に基づいた判断や行動ができる

下位学習目標

【知識・技能】

- ① 運動の法則を正しく理解し物体の運動について科学的に説明できる
 - ② 波動（光と音）の性質について理解しただしく説明できる。
- 【思考力・判断力・表現力】
- ② 講義の内容やクラスメイトの発表内容に対して、科学的思考に基づいて質問ができる
 - ③ 自然現象（物理現象）に関する疑問を解決するために必要な知識は何かを認知できる
 - ③ 疑問や課題を解決するための論理的な道筋、実験方法を導くことができる。

【学びに向かう力・人間性】

- ① 自然現象（物理現象）のおもしろさに気づく
- ② 授業内で疑問をもつことに対して、自発的にさらなる情報を探索する

| | | | |
|---|---|---|--------------|
| 授業日 | 1/14(火) | 3 学期授業回数 | 1 回目 / 全 6 回 |
| 本時 学習目標 | 主なターゲット【知識・技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力・人間性】 | | |
| 本時の具体的な目標 ・冬休みの課題として拡販の探究テーマに沿った先行研究や論文に関する書籍を読んでまとめた内容を班ごとで共有して、探究テーマに詳細を確定させる。 ・探究テーマについて テーマを設定した理由と探究活動を通して明らかにすべきことについて班でまとめることができる。 | | | |
| 時間 授業内容 | 15 分 45 分 90 分 | 2月4日に予定しているピア・ティーチングについての説明 各探究班で冬休みの課題について共有したうえで、探究テーマを確定させる。 探究テーマを設定した理由と探究活動を通して明確にすべきことは何かをまとめる | |
| 評価方法 | 冬休みの課題である「テーマに関連する分野の書物または先行研究に関する論文を読んでまとめたレポートについて評価する。 ・テーマに沿った書籍を選択できたか。 ・専門的な内容を理解できたか、理解しようとしたか ・書籍の内容についてテーマと関連してまとめることができたか 各班の探究テーマ、テーマを決めた理由、探究の目的について提出したものを評価する ・2年生の授業と活動を通して探究テーマを設定できたか ・テーマを設定した理由を明確に述べられるか ・活動を通して明らかにしたいこと（目標）が示せたか | | |
| 宿題指示 | 来年度に向けての探究テーマ、テーマを決めた理由、探究の目的を各班ごと文章で提出する。 | | |